

上告状兼 上告受理申立書 記入例

あなたの住所、氏名、電話番号等を書いて、認め印を押してください。

この書面を作成した日を記載してください。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

最高裁判所 御中

上告状兼上告受理申立書		
上告人兼申立人	〒〇〇〇-〇〇〇〇 住所 千代田区霞が関〇丁目〇番〇号 氏名 甲野太郎 印 Tel. 〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇 Fax.〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇	受付日付印欄
被上告人兼相手方	〒〇〇〇-〇〇〇〇 住所 千代田区霞が関〇丁目〇番〇号 氏名 乙野次郎	
訴訟物の価額	〇〇〇万〇〇〇〇円	貼用印紙 〇〇〇〇円
上記当事者間の東京高等裁判所 ①平成〇〇年(〇)第〇〇〇〇号 ②〇〇〇〇〇〇〇〇 請求控訴事件につき、 同裁判所が③平成〇〇年〇〇月〇〇日に言い渡した判決(④平成〇〇年〇〇月〇〇日)上告人兼上告受理申立人に送達)は不服であるから上告及び上告受理の申立てをする。		
控訴審判決の表示		
(記載例①) 本件控訴を棄却する。 控訴費用は控訴人の負担とする。 (記載例②) 原判決を取り消す。 被控訴人は、控訴人に対し、〇〇円を支払え。 訴訟費用は、第一、二審とも被控訴人の負担とする。		
上告の趣旨		
原判決を破棄し、更に相当の裁判を求める。		
上告受理申立の趣旨		
1 本件上告を受理する。 2 原判決を破棄し、更に相当の裁判を求める。		
上告兼上告受理申立の理由		
各々の上告理由書及び上告受理申立理由書を追って提出する。		

原審担当部又は受付窓口で確認した上で記載してください。

原判決に記載の
①事件番号
②事件名
③判決言渡日を記載してください。
④は判明している場合に記載してください。

相手の住所、氏名を記載してください。

本書面に貼付した収入印紙の合計額を記載してください。

原判決の主文を記載してください。

※ 添付書類について

- この書面の副本…被上告人兼相手方の人数分の通数
- 資格証明書…1通(当事者が法人等の場合に必要となります。)